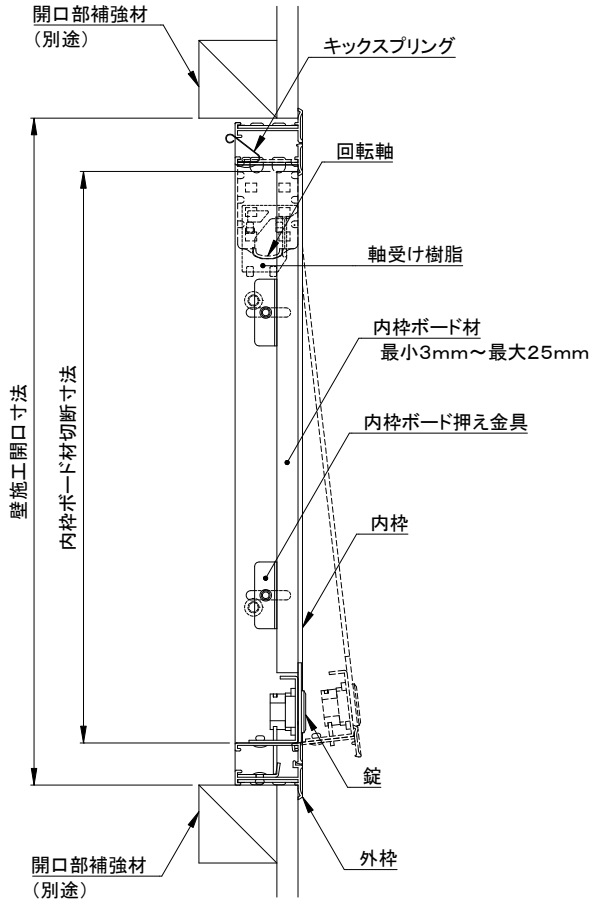


壁点検口 WEJ(W)K型

1.納まり

- 付属部品
 ボード押え金具：4個
 十字穴付きなべ小ねじ：4本
 鍵：1個

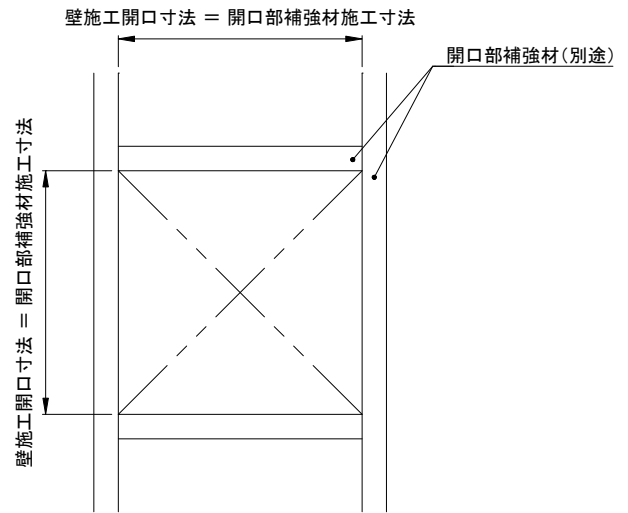


2.壁施工手順

- ①点検口の位置を正確に割付けし、壁材を指定の寸法に開口します。【開口寸法のためやす：+0mm, -2mm】
- ②補強材（別途）を配置し、開口部を補強します。

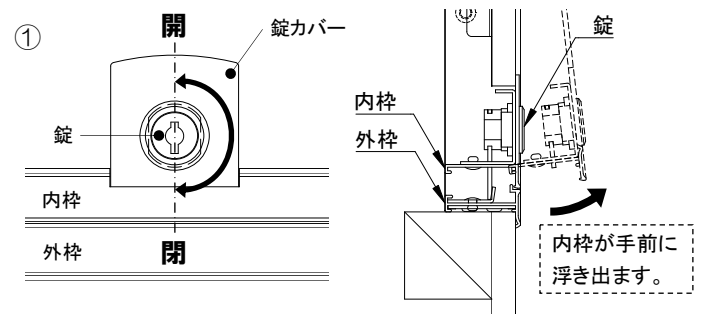
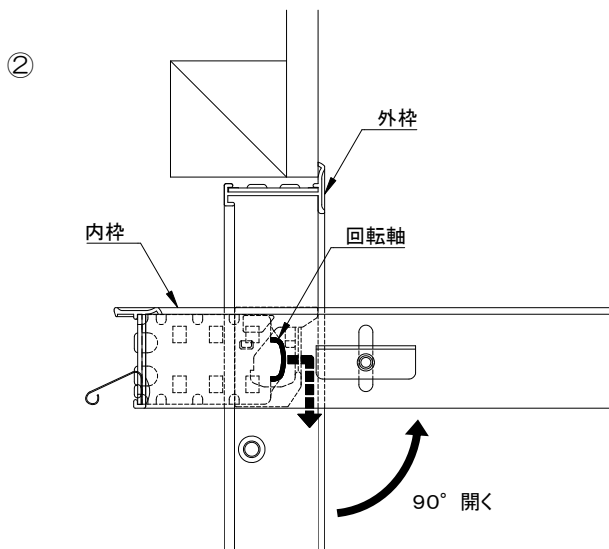
■壁施工開口寸法

型 式	開口寸法(mm)
WE20J(W)K	200×200
WE25J(W)K	250×250
WE30J(W)K	300×300
WE45J(W)K	450×450
WE60J(W)K	600×600



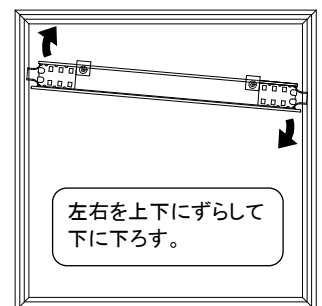
3.内枠取外し手順

- ①錠で錠部を回して施錠をはずします。
※内枠が手前に浮き出ます。
- ②内枠を外枠に対し90°開きます。そのまま内枠の回転軸が外枠に当たるまで手前に引き、下向きに下ろします。



ポイント

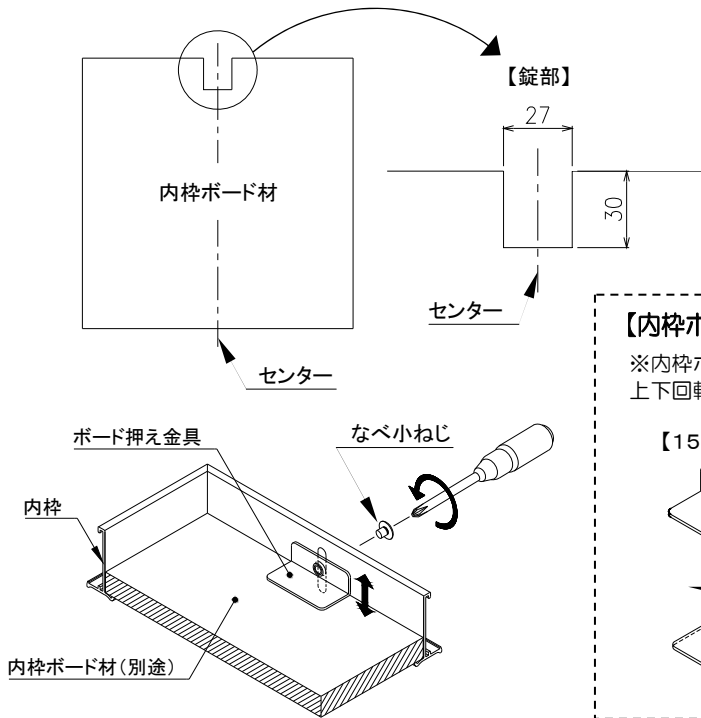
内枠を取り外す時は、右図のように、内枠を上下にずらしながら下ろすと、取り外しやすくなっています。



点検口(内枠)が落ちないように両手で作業を行ってください。

4. 内枠ボード材（壁仕上材）取付手順

- ①内枠ボード材を指定の寸法で切断し、錠部にあたる部分を指定の寸法で切り欠きます。【切断寸法のためやす：+1mm，-1mm】
- ②ボード材をはめ込み、付属部品のボード押え金具をボード材に当たる位置までスライドさせ、しっかりと押さえ付けながらなべ小ねじで固定します。



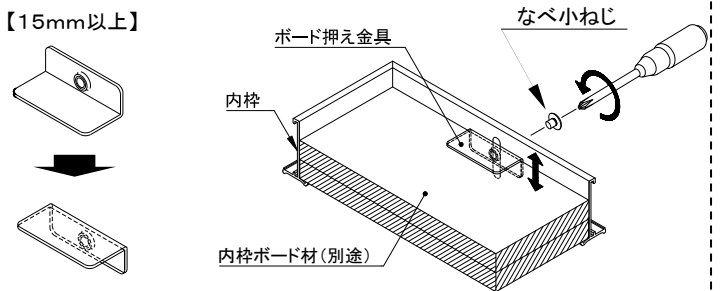
■内枠ボード材切断寸法

型 式	切断寸法(mm)
WE20J(W)K	157×157
WE25J(W)K	207×207
WE30J(W)K	257×257
WE45J(W)K	407×407
WE60J(W)K	557×557

【内枠ボード材厚さ15mm以上の場合のボード押えの使用法】

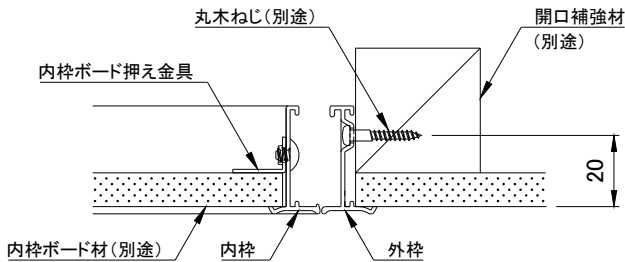
※内枠ボード材が15mm以上になる場合は、ボード押え金具を上下回転させて使用してください。

【15mm以上】



5. 外枠取付手順

- ①外枠の取付用穴から開口補強材（別途）に丸木ねじ（別途）等で固定します。

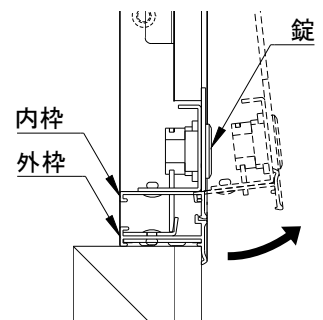


6. 内枠取付手順

「3. 内枠取外し手順」と逆の手順で内枠を取り付けます。

最後にご確認ください

一度、内枠を閉め、錠部を開けたときに内枠が手前に浮き出るか（キックスプリングが利いているか）を確認してください。



⚠ 施工上の注意

ねじ止めに使用する **ねじ** はなるべく **丸木ねじ** または **なべタッピンねじ** を使用してください。
また、ねじ頭がねじ用穴から飛び出さないように取り付けてください。

⚠ 使用上の注意

- 屋内の壁面以外に使用しないでください。
- 落下、変形および破損の恐れがありますので、点検口の枠にのらないでください。
- 内枠落下の恐れがありますので、内枠ボード材取付後は、必ず外枠の両側の軸受け樹脂に軸が入っている事を確認してください。
- 変形および破損の恐れがありますので、内枠はゆっくりと開閉してください。
- 内枠開閉の際は、十分注意して作業してください。
- 施錠は確実にこなってください。